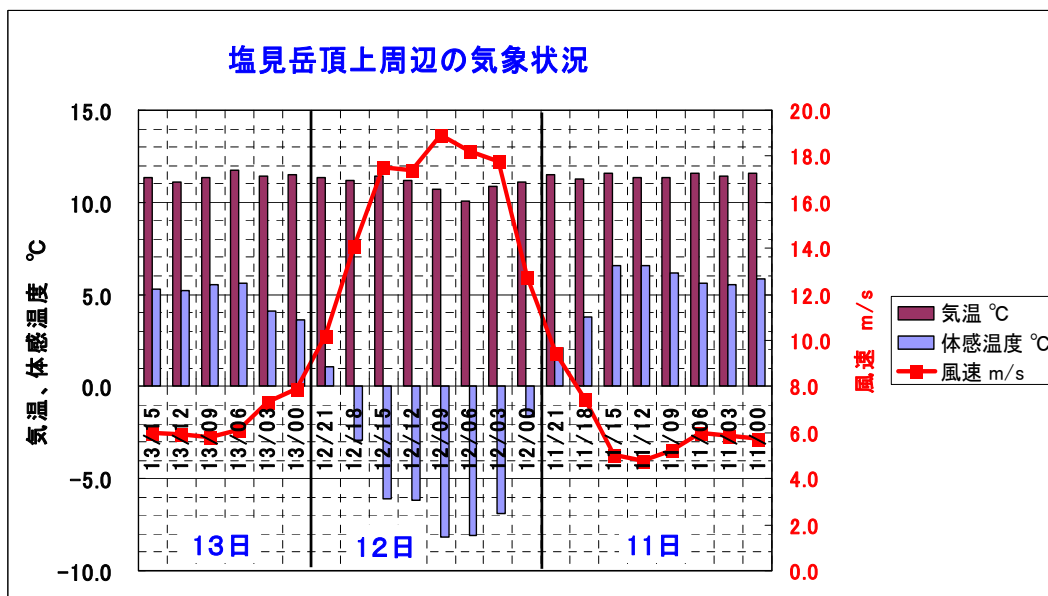


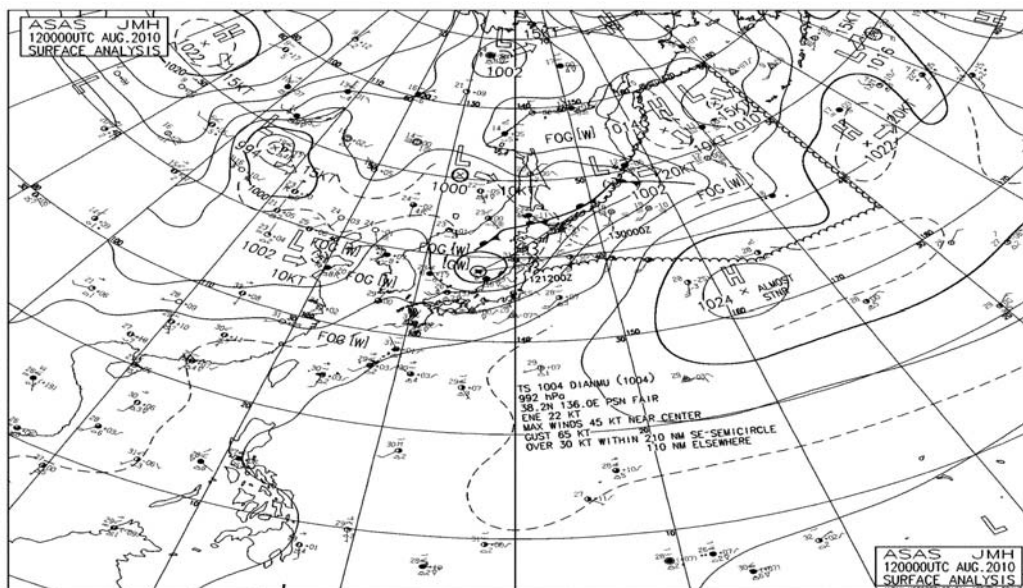
2010年8月11日～13日 南アルプス/塩見岳[3,052m]頂上付近の気象状況について

台風4号が中部山岳に最接近した8月12日9時の台風勢力は、中心付近の気圧:992hPa、最大風速:23m/s
南方向の強風半径が210kmであり、ぎりぎり強風域内となっていたと考えられる。
塩見岳頂上周辺の解析では、気温11°C、平均風速19m/s(最大瞬間風速では、この1.5~2倍)
体感温度-8°Cとなり、厳しい気象状況となっていたと思われる(観測値ではなく解析値)



8月12日の気象状況

台風4号が勢力を維持したまま日本海を東北東へ進み
台風の南側の強い南西風により、海水温の高い本州の南海上から非常に暖かく湿った空気が
本州全体に流れ込んだため、大気が不安定になり、台風の南側や中部山岳の風上斜面で風雨が持続した。

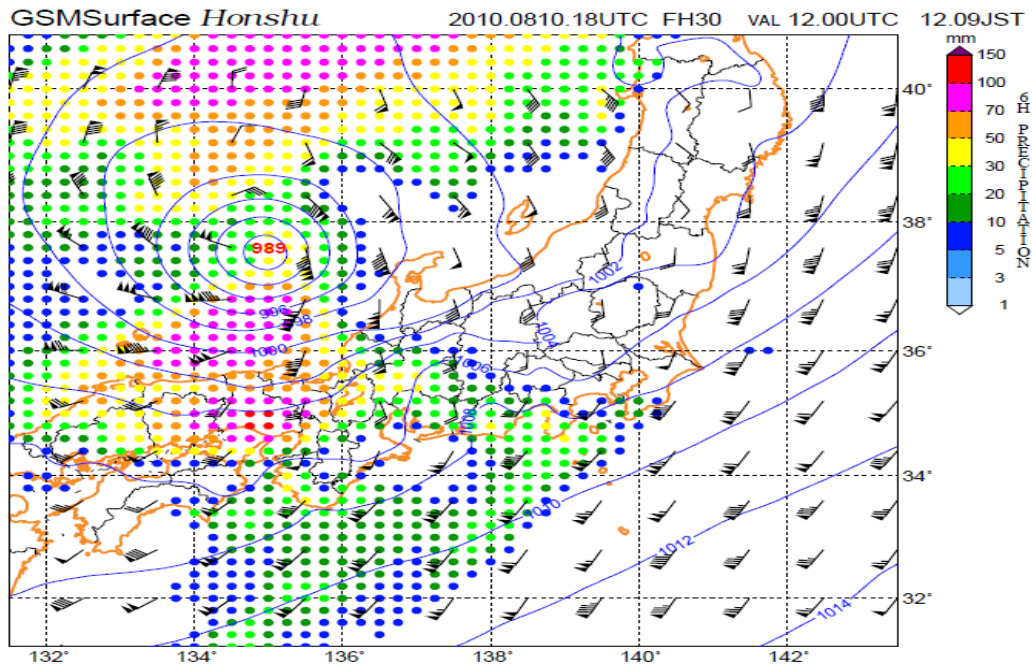


2010年台風4号の詳細情報

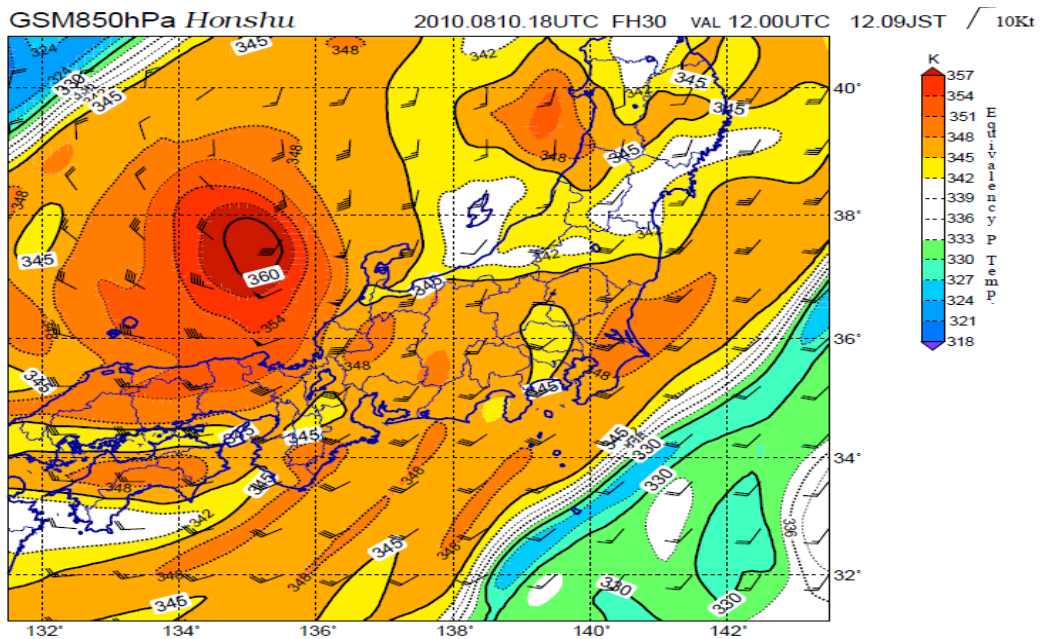
「デジタル台風」下記のURLを参照のこと

<http://agora.ex.nii.ac.jp/digital-typhoon/summary/wnp/s/201004.html>

地上天気図(気圧、風、6H雨量)・・・8月12日 9時



850hPa天気図(1,500m付近の風、相当温位:暖かく湿った空気)・・・8月12日 9時
 赤が濃い領域ほど、暖かく湿った空気で強い南西風で流れ込み
 大気が不安定になっている。



- *気象予報士:上田歳彦
- ・日本気象予報士会 東海支部所属
- ・日本山岳協会公認 山岳上級指導員